

「バスが来ましたよ」

「バスが来ましたよ」という絵本をご存じでしょうか。難病で視力を失った和歌山市職員の山崎浩敬さんが10年以上にわたって、地元の小学生に助けられながらバス通勤を続けられた実話です。最初の小学生の卒業後も後輩から後輩へと「善意のバトン」が繋がれ、山崎さんは、市職員を定年まで勤めあげられました。実際は絵本で語られている以上の数の子どもたちが、このバトンをサポートしていたそうです。

11月28日の「なかよし集会（人権集会）」では、ケムケムのみなさんが、この絵本の読み語りをしてくださいました。子どもたちは、スクリーンに映し出される絵本を見つめ、話にじっと耳を傾け、とても静かに話の世界に入っていました。集会を通じて、よい本に触れさせていただきました。

人はどこまでも優しくなれるし、またその反対にもなれます。

千代田中部小は、「どこまで優しくなれるか」を目指したいと思います。



2年生 まち探検



「楽しかったですよ」

おむすびチーム（神崎市社会教育派遣）の方々の言葉です。

11月21日は、2年生の生活科で「まち探検」を実施し、おむすびチームの方々に引率の協力をいただきました。6つのグループに分かれて、郵便局方面、タカノフーズ方面、千代田庁舎方面など探検しました。自分の住むまちにどのようなものがあるのか、散策しながら発見をしていきました。引率から帰ってこられたおむすびさんの第一声の、「楽しかったあ」で、子どもたちの探検がうまくいったことが伝わってきてうれしく思いました。

おむすびチームさん、ありがとうございました。



おいしいお茶をどうぞ



教室中にお茶のよい香りがただよいました。11月20日、4年生は、佐賀県 JA の方をお招きして「おいしいお茶の入れ方教室」を実施しました。

4年生は社会科で、「佐賀県」を学習します。お茶は「うれしの茶」です。諸説あると思いますが、JAの方によると、日本で最初にお茶が植えられたのは神崎市なのだから。

一般的に飲まれるお茶について、最適な温度は70℃なのだそうです。お湯を容器に移すごとに約10℃ずつ温度が下がるようで、やかん（100℃）→ポット（90℃）→湯のみ（80℃）→急須（70℃）と、ポットと急須の間に一度湯のみを挟むことがポイントだと教えていただきました。

子どもたちは口々に「おいしい」と言っていました。果たして、入れ方による違いはわかったでしょうか。



12月の主な行事予定

- 1日（金）読み語り
- 4日（月）標準学力状況調査（1～4年）②国 ③算
3年生科学教室⑤
委員会5、6年⑥
- 5日（火）標準学力状況調査（3、4年）②社 ③理
- 6日（水）登校班長会 一斉下校
- 8日（金）縦割り遊び

- 13日（水）おはなし集会
- 15日（金）読み語り
- 16日（土）土曜開校日（3時間授業）学級懇談会②③
- 18日（月）縦割り遊び⑤
- 19日（火）火災避難訓練⑤
- 20日（水）地区児童会
- 21日（木）2学期給食最終日 全校5時間授業
- 22日（金）終業式 全校3時間授業 冬休み12/23～1/8

入賞おめでとう

11月11日(土)に第76回佐賀県児童・生徒理科研究発表会が、白石町立有明中学校で行われました。中部小から5年生 仁井さきょうさんが出場し、県理振会長賞をいただきました。おめでとうございます。

夏休みの自由研究を模造紙4枚にまとめて、8分以内で審査員の前で発表します。研究タイトルは「液体を変えると、植物はどうなる?」です。

全校の子どもたちにもがんばった様子を見せたく、学校で発表を再現してもらい、録画したものを22日の生活集会(放送)のあと各学級で放映しました。

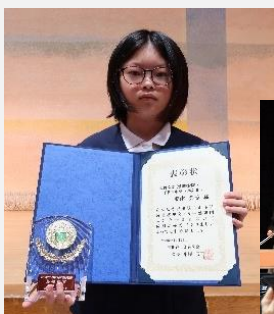


※写真は有明中学校での発表の様子です。



吉田絃二郎 138 年祭

11月23日(祝日)に神埼中央公民館にて、神埼市の偉人 吉田絃二郎 138 年祭(顕彰会)が開催されました。毎年、夏休みに市内の小中学生対象に吉田絃二郎偉人の作品に関する読書感想文や読書感想画が募集されています。今年度、本校からは6年生の 船津みすずさんが、読書感想画部門で最優秀入賞者の一人となり、同会場にて表彰式が行われました。おめでとうございます。



学童美術展地区審査より

学校のスケッチ会で取り組んだ絵画の地区審査が行われ、中部小から2名が地区の特選に入賞しました。

- 1年 中野えいしん さん「ふしぎないぬ」
- 5年 仁井さきょう さん「カラフルな校庭」

この他、21名の子どもたちが入選となっています。(全員紹介しきれなくて申し訳ありません) みなさんよくがんばりました。おめでとうございます!

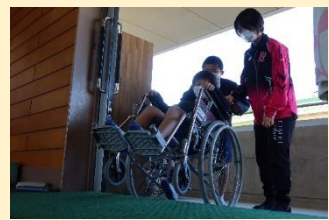


4年生 福祉体験教室



11月21日神埼市福祉協議会の方をお招きし、「福祉体験教室」を実施しました。対象は4年生です。神埼清明高校の福祉課程の高校生14名も来校いただき、高校生の授業実習も兼ねての教室でした。「視覚不自由」「聴覚不自由」「高齢歩行不自由」など、装具を身につけて、その不自由さを体験しました。

感心したのは、高校生の動きです。4年生の子どもたちに優しく、適切に声かけをして、そういった不自由さを抱える人に対してどのように介助するのか教えてくれました。単に不自由体験だけでなく、立派な高校生の姿(モデル)を子どもたちに見せられたのが、とてもよかったです。



ケムケムさんからの誘い
おはなし会のお誘いです。紙面が小さくなって申し訳ないです。問い合わせは、下記まで。

千代田分館
0952-44-3178

ちよだ
冬のスペシャルおはなし会

12月25日(月)
10:30~11:15
千代田交流センター 3階ホール




おはなし会ケムケムさんによるおはなしを楽しめます。どなたでも参加していただけれます。すてきな時間を過ごしましょう!

千代田分館 0952-44-3178

校長のひとりごと

私(校長)は科学の世界が好きです。俗に言う心霊現象もどちらかというと科学で説明できるはずと考える派です。

先日、「日照時間が短くなる10月から11月にかけて、安心ホルモンであるセロトニンの分泌量が減り、子どもたち(大人も)の心が不安定になる」という記事を目にしました。学校では、10月以降児童トラブルが増えるというのが、学校関係者の定説です。「こんなことも関係しているのか」と妙に納得してしまいました。だからといって、「しかたがない」とは思っていない。ただ、人間も自然界に生かされている生物なのだなと。